

令和 7年度予算見積調書

課室名：交通政策課
担当名：交通企画・バス担当
内線：2232

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P36	タクシーバリアフリー化促進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	地域公共交通活性化事業費	
事業期間	平成30年度～令和 7年度	根拠法令	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律			針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	11, 17
						分野施策	0902 埼玉の価値を高める公共交通網の充実	SDGsターゲット	11-2, 17-17
1 事業概要 あらゆる立場の人々に配慮し、誰もが安心して円滑に移動できる社会が実現するよう、ユニバーサルデザインタクシー等の導入の促進を図る。 タクシーバリアフリー化促進事業費 13,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 バリアフリー法に基づく基本方針における次期目標が示されたことに伴い、より一層タクシーのバリアフリー化を促進していく必要があるため、タクシー事業者に対し、UDタクシー等車両導入費を補助する。 (2) 事業計画 ア UDタクシー 12,600千円 (ア) 補助台数 42台 (イ) 補助率 1/3 (ウ) 補助額 300千円 イ 福祉タクシー 400千円 (ア) 補助台数 1台 (イ) 補助率 1/3 (ウ) 補助額 車種に応じて300千円又は400千円 (3) 事業効果 タクシーの利便性、快適性を向上させ、タクシーの利用促進が図られる。 【活動指標(アウトプット)】 ・UDタクシー42台導入、福祉タクシー1台導入 【成果指針(アウトカム)】 ・ユニバーサルデザインタクシーの導入が促進される					
2 事業主体及び負担区分 (県1/3)事業者2/3									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	13,000							13,000	△1,200
前年額	14,200							14,200	

事業内訳書

事業名	タクシーバリアフリー化促進事業費		
単位事業名	タクシーバリアフリー化促進事業費	予算額	13,000千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	13,000	△1,200	
合計	13,000	△1,200	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	13,000	△1,200	タクシー事業者への補助金 1台あたり補助上限額300千円または400千円、43台分
合計	13,000	△1,200	